

小谷場中だより

川口市立小谷場中学校

〒333-0857

川口市大字小谷場1156番地

TEL 048(267)1055

FAX 048(267)1069

教育目標〈自主 協働 創造〉 校訓〈力の限り〉

9月号 令和3年9月1日

運動を楽しむ

校長 野本 慶人

今年ほどテレビにかじりついた夏はあっただろうか。東京2020オリンピック中継では連日、各競技の熱い戦いが繰り広げられていました。兄弟姉妹で金メダル、最年少メダリスト等、たくさんの方々のメダル獲得についてクローズアップされていました。私は、試合後のインタビューでの選手の言葉に注目していました。そこでは、メダル獲得についてのコメントの後に、多くの選手が付け加えていたことが2つありました。1つは「この状況下で大会（舞台）を準備してくれた方々に感謝します。」ということ。そして、もう一つは「オリンピックの舞台は楽しかったです。」ということでした。

1年先延ばしとなった今回の東京オリンピックは7月23日に開会式が行われました。この日は「スポーツの日（今年はオリンピックイヤーのため特例ですが…）」でありました。昨年からは「体育の日」が「スポーツの日」となったのですが、その理由として次のような経緯があります。学校では「体育」という言葉は馴染みのある単語ですが、「体育」という言葉には「体を成長させ発達させるための教育」という意味があります。そこで、生涯スポーツに鑑み、純粋に「運動を楽しむこと」を表現するために、世界的に使われている「スポーツ[sports]」という言葉に変更したのです。ちなみに来年度以降の「スポーツの日」は、10月の第2月曜日に戻ります。

さて、今の子どもたちは、運動離れや体力低下が課題として挙げられます。本校も他人事ではなく、実態として、運動の得手不得手、部活動などで運動をよくする子とそうでない子の二極化傾向が見られます。その要因として、3つの間～「時間」「空間」「仲間」～の減少が大きく関係しているようです。

子ども同士で夢中になって取り組む力や友達と一緒に活動する喜びは、本来子どもたちがもっている力です。ちょうど一年前、私は体育教師にうちの運動会はどうなのか尋ねたところ、「体育委員長と相談して、【みんなが楽しめる運動会】にしたいと考えているんですよ。」と返答がありました。まさに「スポーツの日」の精神を言葉にしてくれたものでした。

さて、小谷場中スポーツの祭典として、9月11日に運動会を予定しております。多くの制限や種目変更も予想されますが、実施できることの喜び、純粋に運動を楽しむことや仲間との関わりを楽しんでほしいと願います。また、運動会の後には、新人戦があります。勝ち負けにこだわるのもいいですが、仲間を励まし、集団として成長し、そして、「運動を楽しむこと」を感じてほしいと思っております。

保護者の皆様、地域の皆様、いつも学校の教育活動へご理解、ご協力をいただき、感謝申し上げます。緊急事態宣言下でもあり、感染予防対策に追われる日が続きますが、誰もが健康で生活できることを最優先し、可能な限りの行事の実施、公開の実施をと考えております。今学期の小谷場中も引き続き応援くださいますようお願いいたします。